

子供の安全
女性の安心
そして
実戦危機管理

安心安全

International safe safety society

協会報

祭りの夜から被災地まで

福岡、愛知、茨城の事例紹介

広がる安心。パトロールの輪

今年も多くの子供たち、少年少女が犠牲になる痛ましい事件が相次ぎました。母親、女性の不安をかき立てる事件も続いています。

一方、その不安や心配を振り払うために「わがまちの安心安全は私たち自身の手で！」とボランティアでパトロールを始めた人たちが増え、その活動の輪が広がっています。

今回、「安心安全パトロール隊」の編成・実施要領の改訂版とそれを補完するパトロール実施の際の「注意ポイント」を4面(一部3面)に掲載しました。参考にしてください。そしてみなさんの活動の経験や結果を踏まえ、ご意見・質問などをお寄せください。この「要領」「注意ポイント」も、パトロールの輪をさらに広げながら、より有効に活用できるようにしていきます。ご支援ご協力をお願いします。編集部



九州随一の宮崎宮(福岡市)の秋祭り「放生会」でパトロール(大鳥居前上)。福岡・筑前町でもパトロールが(下)いずれも2面参照

安心安全ホットライン

当協会では、「子供の安全・女性の安心」つまり、身の回りのさまざまな安心安全対策、そして「実戦的危機管理」つまり、職場や地域社会におけるリスクマネジメント、防犯・安全確保などに関して、警察OB等、経験豊かな会員・指導員がアドバイス、支援を行っています。まず、ご相談ください。

安心安全ホットライン
e-mail: isa@celery.ocn.ne.jp
Tel: 03-5371-0456
Fax: 03-3375-3301

学校の先生も

積極的に参加して

九州におけるパトロール活動では、熊本県山鹿市の安心安全パトロール隊を紹介しました(本紙の今年の春号)。4人の女性が中心メンバーになって結成され、家族のみならずも加わり、和やかな雰囲気の中で取り組まれている。あんしんパトロールです。

今回は、まず、「生徒たちを自分たちの手で守ろう」と立ち上がった学校の先生方も多く加わっている福岡県のパトロール隊の活動を紹介します。

福岡県では福岡市を中心にレギュラー、イレギュラーメンバーを合わせて数十人のボランティアのみならず、それぞれの地域においてパトロールを始めています。

その輪の中心で精力的に活動をしているのが同市博多区の「冷泉まちづくり協議会」の会長・黒葛川雅弘さん(フラーワーコーディネーター)です。

黒葛川さんは、「大浜自治協議会」「少年補導連絡会」「自主防災会」などの多くの地域活動に携わり、その経験、人脈などを生かしながらパトロールに参加するボランティアの輪を広げているのです。

その輪に自治会やまちづくり関係の人たちが加わり、さらにその主旨に賛同して、安心安全パトロールを始め、その周辺の学校の先生方です。なかには、校長、教頭もそろって、先生方が一緒にパトロールに参加している学校もあります。

(2面につづく)

国際安心安全協会

当協会は、安心安全な生活・環境は、それを求める一人一人の取り組みと、同じ志をもつ人びとの連携、ネットワークがなければ実現しないとの考えにもとづき、自ら防犯・安全対策に取り組むとともに、安心安全を追求する国内外の人びととの交流と相互支援を進め、家庭、地域社会、ビジネスの世界など、あらゆるシーンで安心安全を実現することを目的に活動しているNPO法人です。

みなさんの積極的な参加をお待ちしています。

役員一覧

- 最高顧問 東久邇 信彦
- 顧問 大村 昭人
前帝京大学医学部長
- 顧問 神 洋明
弁護士(光和総合法律事務所)
前日弁連副会長 前第一東京弁護士会会長
- 顧問 早乙女 立雄
元NTTインターナショナル取締役
元共立建設常務取締役
- 顧問 渡邊 省蔵
元千代田スバック(株)社長
元トルコ三井銀行(株)社長
- 顧問 朝賀 昭
元内閣総理大臣秘書
- 顧問 榎本 哲也
弁護士(エクセル国際法律事務所)
- 会長 池田 勉
元警察庁・平和相互銀行副社長
元太平洋クラブ社長
- 理事長 佐伯 英隆
京都大学名誉フェロー、元通商産業省
元島根県警察本部長
- 専務理事 藪崎 英源
R&C総合研究所CEO、元警視庁
- 常務理事 西山 暢一
元警視庁・滝野川・世田谷警察署長・
上海領事
- 理事 児玉 皓雄
理学博士、元電子技術総合研究所所長
(株)先進知財総合研究所会長
- 理事 飛岡 健
現代人間科学研究所所長
未来予測塾塾長
- 理事 小野 千賀子(大阪支部長)
ピアニスト
東京音楽大学校友会本部長
- 理事 荒牧 知子
公認会計士
農水省独立行政法人評価委員会委員
- 理事 波多野 容子
ハタノシステム取締役会長
世界の子供たちを護る会会長
- 理事 服部 政雄(愛知支部長)
元愛知県警交通部長・防犯部長
総務部長
- 理事 猪又 勝(新潟支部長)
元新潟県警新潟東署長・生安部長
- 監事 木村 茂雄
税理士、元東京国税局

生徒、子供が心配!

校長、教頭、先生と一緒に

1面から
つづく

福岡市で先生方が、パトロールに参加する一つのきっかけになったのが、博多三大祭り、九州随一の秋祭りとして多数の観光客を集める宮崎宮の「放生会」でした(宮崎宮以外で

は「ほうじょうえ」と呼ぶ放生会は殺生を戒める宗教儀式が起源の千年以上続く祭りです。期間中の9月の1週間は参道一帯に数百軒の露店が並び、今

年はとりわけ2年に1度の神輿行列もあり、夜遅くまで賑わうために、先生方が、教え子たちがトラブルなどに巻き込まれないように境内や周辺を見回り、注意喚起を行ったので

その放生会では、町内会、まちづくり関係のグループのみならず、安心安全ベストを着て、周辺のパトロールを行いました。



この放生会をきっかけに、先生方の中には安心安全パトロールへの関心と認識が高まり、ふだんのパトロールへと拡大し始めています。

福岡市では前出の黒葛川さんのほか、博多校区大浜自治協議会副会長の片岡良二さんらも有志を募り、安心安全パトロールの輪を広げています。

愛知県から「安心安全」活動報告

愛知県では、本紙前号で報告したように5月16日「子供の安全、女性の安心 全国大会in愛知」(名古屋)を開催、その前後に愛知県支部では率先してパトロール普及に努めてきました。その成果の一例として犬山市と一宮市で行われている安心安全パトロール

◆一宮のアーケード街を10人でパトロール

シルバークロウ最終日の9月23日午後、西尾張地区の2カ所(一宮市と犬山市)で安心安全パトロール

を実施しました。参加メンバーは、「わんわんパトロール」などを日ごろから行っている愛犬家の松永社長(編集部注・「FCシリウス」の監督のつばやき)と、前回のパトロールから参加していただいている加藤、遠藤社長、それに今回は、サッカー協会西尾張連盟副代表の堀内さんと選手

のみならずが加わった総勢10人でパトロールを実施しました(写真真下)。

倉郡筑前町にも広がっています。建築関係の会社経営者山下公さん(有限会社オールマイティカンパニー社長)が中心になってパトロール隊を立ち上げて巡回を始めています。

子供たちに危険な場所はないか? 大人の届かないたまり場は...など通学路や公園などを見て回っています。写真(上2点)は、安の里(やすのさと)公園をパトロールしたときのもので、園内は、子供の遊具や芝生広場、それにゲートボール場なども整備された町民の憩いの場です。また、近くの曾根田川などの河川敷なども見て回りました。



沿革(国際安心安全協会)

- 平成16(2004)年10月 国際安心安全協会設立。
- 平成18(2006)年10月 内閣府から特定非営利活動法人として認証を受ける。
- 同年6月 愛知支部設立。同支部が千代田橋学区で「子どもの安心・安全を守り隊」活動。
- 平成19(2007)年1月 ホームページ開設。
- 同年5月 NPO法人中部日本プロ・アマゴルフ振興会と相互協力合意(提携第1号)。
- 女性の情報マガジン「ビー・ダメージ・プレス」(6月号)で女性が身を守る手段等のアドバイス。
- 同年11月 第1回全体会議開催。
- 平成20(2008)年3月 NPO法人マンハンド・ネットワークと相互協力合意。
- 同年5月 フィリピン大使館と共催で第1回世界の子供達のためのチャリティコンサート。
- 四大地震チャリティコンサート。
- 同年7月 南米支部設立。
- 平成21(2009)年10月 新潟支部発足式。同支部で防犯講習会開催。
- 同年12月 「SHOWA 歌のフェスティバルvol.14」協賛。
- 平成22(2010)年1月 新潟支部「育て! ガキ大将を育てる会」にチャリティ収益金を寄贈。
- 同年7月 NPO法人愛のポイント協会と相互協力の合意。
- 同年11月 北欧視察団派遣(佐伯ミツシヨウ)。
- 平成23(2011)年3月 世田谷地区の要請受け
- 「パトロール編成要領」をホームページにアップ。
- 同年5月 協会活動用ベスト作成。
- 東日本大震災の被災地支援の活動開始(会員のYTCドリーム塚原正行氏らの気仙沼地区支援活動など)。
- 同年6月 大阪支部、東京支部開設。東京支部などで巡回警備活動(世田谷あんしんパトロール)など開始。
- 同年7月 世田谷区役所に「あんしんパトロール」の活動報告。
- 岩手県の「ひかみの湯」ボランティアグループに協会活動用ベスト寄贈。
- 同年9月 警視庁に非常信号灯360本寄贈。
- 平成24(2012)年4月 福島県会津地方の仮設住宅で会員の香取文隆医師が訪問診療開始。
- 同年6月 福島県いわき市の仮設住宅で「歌手夏川アキさんと住民のひととき」開催。
- 協会事務局が福島県中通り、浜通りの仮設住宅視察、住民インタビュー。
- 同年11月 福島市の仮設住宅で夏川アキさんのミニコンサート。労働調査会の依頼で加納と反社勢力の動向」の講演。
- 「事務局セミナー」開始。
- 平成25(2013)年3月 理事会で機関紙発行承認。
- 平成27(2015)年2月 宮城県岩沼市で安心安全パトロール隊編成。
- 熊本市山鹿市で安心安全パトロール隊編成。
- 同年5月 「子供の安全、女性の安心」全国大会in愛知開催。
- 平成26年度事業開始。
- 同年6月 新潟県支部が海浜パトロール(9月)。
- 同年7月 協会報「安心安全」夏号発行。池田勉理事長の緊急アピール「子供を被害者にするな!」。
- 同年11月 川崎で、安心安全パトロール隊(子どもを守り隊)編成。
- 協会報「安心安全」年末年始号発行。
- 平成27(2015)年2月 宮城県岩沼市で安心安全パトロール隊編成。
- 熊本市山鹿市で安心安全パトロール隊編成。
- 同年5月 「子供の安全、女性の安心」全国大会in愛知開催。



鬼怒川決壊被災地 常総市をパトロール



そして残念なことに壊れた家屋や空き家が多く残る被災地には、災害に乗じた



1カ月後の常総市をパトロールしました。常総市役所



被害に便乗する犯罪やモラルの破壊を許さない、「安心安全」を液状化させてはな



また、一日も早い復旧復興を願っています。



◆国宝・犬山城の
城下町商店街を
午後3時から次なるパト

「安心安全」は若い世代にも共感してもらえぬテーマであることを実感しました。

「安心安全」の活動・パトロールの主旨の啓蒙にも役立つことができただけでな

「安心安全パトロール隊」編成・実施の注意ポイント

①周囲にパトロール体験を話してみる。パトロールはより多く行えば、より効果を高めること

②朝夕2回、家の外に出て見回してみよう。当協会開催「子供の安全女性の安心in愛知」で、名古屋市の岩城正光副市長が

提携・協力団体
■特定非営利活動法人 ヒューマニティー
■特定非営利活動法人 マナ・アテンド・サービス

から鬼怒川の決壊場所までの被災現場です。4年前の東日本大震災後さえ彷彿とさせそうな荒涼たる被災地、瓦礫と化した家財の山と被害を免れた家々の間を安心安全ベストを着用してパトロールしました。

被災地ではさらに災害を受けた後の不安定な心理に受け込んだ悪質な詐欺事件も多発しているようですから、被災地のみならず、十分注意をしてください。

ただ、一人ひとりがパトロールにかけられる時間は同じでも、メンバーを増やして複数の編成にしていけば、より多くのパトロールができるようになります。

国際安心安全協会は、多くの皆様方の善意の寄付や賛助会員のご支援等によって様々な活動と会の運営をさせていただいております。寄付や賛助、入会等のお申し込みに関しましては、本部及び各支部に直接お問い合わせください。

